

感動をありがとう!!市船

第90回 全国高校サッカー選手権大会

優勝



第90回全国高校サッカー選手権の決勝戦、市立船橋高校(船橋市市場4)と四日市中央工業(三重)の戦いが国立競技場(東京都新宿)で9日、行われ延長戦の末、2-1で市立船橋が9大会ぶり5度目の優勝を果たした。

近年まれにみる名勝負となった伝統校同士の対戦は、四日市中央工業・コーナーキックによるFW浅野拓磨(2年)の先制点から始まった。

目まぐるしく攻防が入れ替わる後半、両校ともにチャンスをものにする事が出来ず追加点の無いまま試合は終盤戦へともつれこんだ。後半に入ると市立船橋高の猛攻が四日市中央エゴールを脅かす。再三にわたる得点チャンスにも決定打を放つ事が出来ないまま後半45分を迎え、ロスタイムに突入した。

会場内に「このまま試合終了か」というムードが漂い始めた瞬間、訪れたコーナーキックのチャンスをFW和泉竜司(3年)が押し込み同点とした。

延長戦に入り更に激しさを増す攻防。延長後半には四中工の激しい攻撃が再三にわたって市船ゴールを襲うが、GK積田景介(3年)の好セーブで危機を免れた。

延長5分前線で、パスを受けた和泉が、相手DFをかわし右足での強烈なシュートを放った。GK中村研吾(1年)がこのシュートに反応するも、勢いを殺す事ができずボールはゴールバーをこすりながらゴール左上に突き刺さった。



ららぽーとTOKYO-BAY(1月18日～) @ ビビットスクエア(1月14日～)
「感動をありがとう」写真展開催!

SALEも実施!

詳しくはネットで検索!!
 まいふな 検索

